

## 新たなごみ処理施設の整備について

### 1 施設整備基本計画の策定

新たな施設整備に向け施設規模，処理方式，施設整備予定地，環境保全対策，エネルギー利用方策等の基本的な内容を規定する「函館市廃棄物処理施設整備基本計画」を平成28～29年度の2カ年で策定する。

#### (1) 基本事項（平成27年度検討整理事項）

##### ア 焼却施設の基本条件

- ・ 計画年間処理量：73,143 t
- ・ 施設規模：300 t/日
- ・ 処理方式：「ストーカ式」

※ 焼却灰の処理の運用については，廃棄物の減量化・資源化の状況や最終処分場の残余容量等の動向を考慮し判断

##### イ 設置・運営方法

函館市単独。（災害時の対応や安定的な廃棄物処理の継続のため，渡島管内における2施設体制維持を考慮）

##### ウ その他

破砕選別施設の整備（計画年間処理量5,876t，施設規模28t/日）

#### (2) 計画検討委員会の設置

- ・ 目的：計画策定にあたり，学識経験者や市民等の意見を反映
- ・ 組織：廃棄物処理等に関する学識経験者，住民団体関係者，公募委員等の9名
- ・ 検討事項：施設整備予定地の選定，配置計画，環境保全・エネルギー利用計画等
- ・ 開催予定：全10回（H28.8～H29.7）

#### (3) 基本計画の内容

- ・ 施設の基本事項（施設規模，処理方式，施設整備予定地等）
- ・ 施設計画（建設計画，搬入・搬出計画，施設配置計画等）
- ・ 環境保全対策とエネルギー利用方策（環境保全対策，エネルギー利用方策等）
- ・ 事業計画（事業スケジュール，事業手法，生活環境影響調査，市民参加・広報啓発等） など

#### (4) スケジュール（予定）

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| ・ 計画検討委員会の開催(全10回) | 平成28年 8月～平成29年 7月 |
| ・ 計画素案策定           | 平成29年 8月          |
| ・ 計画素案に係る意見交換会の開催  | 平成29年10月          |
| ・ パブリックコメントの実施     | 平成30年 1月          |
| ・ 成案               | 平成30年 3月          |

## 2 今後の予定

平成39年度の施設の供用開始を目途に、施設整備基本計画の策定をはじめ、測量調査、生活環境影響調査の実施、用地取得、事業者選定、施設建設工事などといった段階を踏まえ計画的に事業を進める。

